

演劇表現演習 I

対象	2年次	開講期	前期	区分	選	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	船津 基、内堀 克利、吉川 亜州香			実務 経験	有	職種	俳優(船津、内堀)、殺陣師(共通)、女優(吉川)				

授業概要

現代演劇やミュージカル、伝統芸能、お笑いなど様々な演劇表現を学びます。

到達目標

- ①立ち廻りにおける所作と現代演技における所作との違いを理解し、様々な現場で応用する事ができる。
- ②殺陣を通して、現場を共にする者への気遣い、思いやりを心掛けて作品作りに参加することができる。

授業方法

全体で行う基本練習とグループを作り細かい点を講師、生徒共に確認していく基本練習、立ち廻り練習を使い分けて進めていく。また、映像を視聴しながら殺陣の歴史や立ち廻り技術の幅広さを理解していく。立ち姿、所作など立ち廻りに必要な振る舞いを体に入れるところからはじまり、次に基本の形を体得しながらそれらを応用した立ち廻りを作っていく。

成績評価方法

期末に実施する実技試験および成果発表と平常点で評価する。

履修上の注意

スポーツウェア着用を基本としているが、和装で受けたいという者は考慮する。裸足又は足袋を着用。木剣(木刀)は必ず持参すること。怪我、事故を防止するため実技中、解説中の私語は厳しく対応します。理由の無い遅刻、欠席は認めません。途中退席はやむを得ない場合のみ担当教員に許可をとってから退席する。

教科書教材

参考資料に関しては必要な時に随時配布。木刀。

回数	授業計画
第1回	実演。殺陣とは何か。所作。
第2回	所作、構え、素振り、基本1～3形
第3回	所作、構え、素振り、基本1～6形

演劇表現演習 I

第4回	基本1～10形
第5回	基本形＋千鳥打ち込み
第6回	基本形＋千鳥突き
第7回	基本形＋千鳥切り抜け＋袈裟斬り
第8回	基本形＋組み手（1）
第9回	基本形＋組み手（2）
第10回	基本形＋組み手（3）
第11回	基本形＋組み手（4）＋立ち廻り（1）
第12回	基本形＋組み手（5）＋立ち廻り（1）
第13回	基本形＋立ち廻り（1）
第14回	基本形＋立ち廻り（2）
第15回	基本形＋立ち廻り（2）